

容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託について

「容量市場かいせつスペシャルサイト」に長期脱炭素電源オークションに関する制度の解説ページを新たに設置して世の中にわかりやすく制度内容を発信していくことや、各事業者の電力取引の中に 2024 年度から容量市場の支払・請求取引が新たに加わることなどの発信により、容量市場の制度全体の新たな動きについて、世の中の関心のタイミングにあわせて理解を深めていただくことを目指して、容量市場かいせつスペシャルサイトのサイト改修の企画・制作を行うことを目的に業務委託するための入札を実施したい。

1. 調達

(1) 調達方式

一般競争入札（総合評価落札方式）とし、技術点、価格点の内訳は以下のとおり
「総合評価点（300点）＝技術点（200点）＋価格点（100点）」

(2) スケジュール（予定）

2023年5月24日（水）	公告（本理事会後速やかに実施）
2023年5月31日（水）	入札説明会
2023年6月2日（金）12時迄	入札に関する問合せ締切
2023年6月7日（水）	問合せに対する回答を公表
2023年6月16日（金）15時必着	入札書提出締切
2023年6月21日（水）	技術審査プレゼンテーション実施
2023年6月28日（水）	落札者決定
2023年6月29日（木）	落札結果通知
2023年7月19日（水）	契約書締結

(3) 委託期間（予定）

開始期日：2023年7月中旬
完了期日：2024年2月末

※その他仕様等については添付資料参照

2. 開札の実施および落札者の決定

開札については、総務部長が実施することとし、落札者の決定および契約の締結については、別途、理事会で議決する。

以上

【添付資料】

- 別紙1 入札説明書
- 別紙2 入札仕様書
- 別紙3 応札資料作成要領
- 別紙4 適合証明書
- 別紙5 評価項目一覧
- 別紙6 評価手順書

容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修 業務委託

入 札 説 明 書

電力広域的運営推進機関

内	訳				
入	札	説	明	書	
入		札		書	
入	札	仕	様	書	
応	札	資	料	作	成
適	合		証	明	領
評	価	項	目	一	書
評	価	手	順		書

入札説明書

電力広域的運営推進機関

電力広域的運営推進機関の「容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託」に係る入札公告（2023年5月24日付け公示）に基づく入札については、下記に定めるところによる。

記

1. 競争入札を実施する事項

- (1) 件名 容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託
- (2) 委託内容 別紙仕様書のとおり。
- (3) 調達方式 一般競争入札（総合評価落札方式）
- (4) 履行期限 別紙仕様書のとおり。
- (5) 納入場所 別紙仕様書のとおり。
- (6) 入札方法 入札金額は、「容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託」に関する総価で行う。
なお、本件については入札の際に提案書を提出し、技術審査を受けなければならない。落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数が生じたときは、その端数金額を切捨てるものとする。）をもって落札価格とするので、入札者は消費税および地方消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積った契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

2. 競争参加資格

- (1) 令和04・05・06年度の競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等」において、等級「C」に格付けされていること。
 - (2) 各省各庁から指名停止又は一般競争入札資格停止若しくは営業停止を受けていない者であること。
 - (3) 入札説明会に参加した者であること。
 - (4) 予算決算および会計令（昭和22年勅令第165号）第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
 - (5) 予算決算および会計令第71条の規定に該当しない者であること。
 - (6) 会社更生法（平成14年法律第154号）に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づく再生手続開始の申立てがなされている者でないこと（但し、会社更生法に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされている者で、手続開始の決定後、競争参加資格の再認定を受けている者を除く）。
 - (7) 自己、自社若しくはその役員等（注1）が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に定める暴力団、暴力団員又はその他反社会的勢力（注2）でない者であること。
 - (8) 破壊活動防止法（昭和27年法律240号）に定めるところの破壊的団体およびその構成員でない者であること。
- (注1) 取締役、監査役、執行役、支店長、理事等、その他経営に実質的に関与している者。
(注2) 暴力団準構成員、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者等、その他これに準じる者。

3. 入札説明会の実施

下記日時で入札説明会を実施する。入札を希望する者は、参加すること。

日 時：2023年5月31日（水）13時30分～（30分程度）

参加資格：「2. 競争参加資格」を満たす者

その他：・入札を希望する事業者は必ず参加すること（不参加の場合は入札できないものとする）

る)

- ・入札説明会はWebで実施する。参加を希望する事業者は5月30日（火）12時まで
に「電力広域的運営推進機関 契約担当」まで事業者名、及び連絡先を記載のうえ、
メールにて申入れること。

なお、入札説明会までに通信状態の事前確認を実施する（別途連絡）。

メールアドレス：keiyaku@occto.or.jp

4. 入札者の義務

この一般競争入札に参加を希望する者は、電力広域的運営推進機関が交付する仕様書に基づいて提案書を作成し、これを入札書に添付して入札書の提出期限内に提出しなければならない。

また、落札者決定までの間において電力広域的運営推進機関の職員から当該書類に関して説明を求められた場合は、これに応じなければならない。なお、入札者の作成した提案書は電力広域的運営推進機関において審査するものとし、採用し得ると判断した提案書を添付した入札書のみを落札決定の対象とする。

5. 入札書・提案書・入札資格確認書類の提出期限、提出書類および提出先

提出期限：2023年6月16日（金）15時必着で必要書類を郵送または持参すること。

- 提出書類：
- ・全省庁統一資格 資格審査結果通知書（写）
 - ・入札書・・・別途封入すること
 - ・提案書・・・1部（別途電子媒体でも提出すること）
 - ・契約書（案）
 - ・適合証明書

提出先：〒135-0061 東京都江東区豊洲6-2-15

電力広域的運営推進機関 総務部会計室 容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託入札係

6. 技術審査のプレゼンテーション（Web実施）の日時

2023年6月21日（水）

時間については、電力広域的運営推進機関より入札者に別途連絡の上調整

7. 競争参加者は、提出した入札書の変更および取消しをすることができない。

8. 入札の無効

次の各号の一に該当する入札は、無効とする。

- ①「2. 競争参加資格」に示した競争参加資格のない者による入札
- ②記名押印（外国人又は外国法人にあつては、本人又は代表者の署名をもってかえることができる。）を欠く入札
- ③金額を訂正した入札
- ④誤字、脱字等により意思表示が不明瞭である入札
- ⑤明らかに連合によると認められる入札
- ⑥提案書が電力広域的運営推進機関の審査の結果採用されなかった入札
- ⑦入札書提出期限までに到着しない入札
- ⑧その他入札に関する条件に違反した入札

9. 落札者の決定方法

電力広域的運営推進機関が設定する予定価格の制限の範囲内で、電力広域的運営推進機関が入札説明書で指定する要求事項のうち、必須とした項目の最低限の要求をすべて満たしている提案をした入札者の中から、電力広域的運営推進機関が定める総合評価の方法をもって落札者を定めるものとする。ただし、落札者となるべき者の入札価格によっては、その者により当該契約の内容に適合した履行がなされないおそれがあると認められるとき、又はその者と契約することが公正な取引の秩序を乱すこととなるおそれがある著しく不相当であると認められるときは、予定価格の範囲内の価格をもって入札をした他の者のうち、評価の最も高い者を落札者とすることがある。

なお、開札をした場合において、各人の入札のうち予定価格の制限に達した価格の入札が無い場合は、各人に連絡の上、後日、再度入札を行う。

また、落札となるべき同総合評価点の入札をした者が2者以上あるときは、各人に連絡の上、当該入札をしたものにくじを引かせて落札者を決定する。

1 0．入札保証金および契約保証金
免除

1 1．契約書作成の要否
要

1 2．支払の条件
委託業務の対価の支払いは、検収後、翌月末までに支払うものとする。

1 3．入札書等に使用する言語および通貨
入札書、提案書、技術審査のプレゼンテーションに使用する言語は日本語とし、通貨は日本国通貨に限る。

1 4．落札決定の取消し
落札決定後であっても、この入札に関して連合その他の事由により正当な入札ではないことが判明した時は、電力広域的運営推進機関は落札決定を取消することができる。

1 5．その他
(1) 競争参加者は、提出した証明書等について説明を求められた場合は、自己の責任において速やかに書面をもって説明しなければならない。
(2) 本入札結果については、落札者との契約締結後、契約相手方、契約締結日および契約金額等の契約概要を公表する。
(3) この入札に関して不明な点は、2023年6月2日（金）17時までに下記問い合わせ先へ、電子メールで問い合わせることができる。問い合わせへの回答は、2023年6月7日（水）までに電力広域的運営推進機関ウェブサイトの本入札公告上に開示する。

【問い合わせ先】

電力広域的運営推進機関 総務部会計室（契約担当）

メールアドレス：keiyaku@occto.or.jp

【ウェブサイト】

トップ > 調達情報

以 上

(様式)

2023年 月 日

電力広域的運営推進機関 御中

住 所

商号又は名称

代表者氏名

印

入 札 書

入札金額 ¥
※消費税及び地方消費税を含まない金額

内訳 別添支出計画書のとおり。

入札事項 容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託

契約条項の内容及び貴機関「入札説明書」の内容を承知の上入札いたします。

支出計画書

【参考例】

区分	内訳	金額	積算内訳
1. 業務委託費	人件費	000,000,000	
2. 再委託費	〇〇〇業務	000,000,000	株式会社△△△ xxx,xxx,xxx
3. 小計			(注3:入札金額と一致)
4. 消費税及び 地方消費税			「3.小計(※)」 × 10% (注4:小数点以下切り捨て)
5. 合計			

※消費税及び地方消費税にかかる免税事業者にあつては、課税売上げにかかる消費税及び地方消費税については、計上することはできない。

電力広域的運営推進機関
容量市場かいせつスペシャルサイトの
企画・制作および改修業務委託
入札仕様書

電力広域的運営推進機関

1. 件名

容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託

2. 背景

2020年度より新たな電力制度として創設された容量市場は、すべての小売電気事業者、発電事業者、一般送配電事業者、その他電気供給事業者など、日本全体で数千社が関係する制度となっている。

そのため、容量市場のメインオークションの初年度の実需給期間である2024年度が近づくにつれて、直接的に関係する電気供給事業者のみならず、電力料金を支払う需要家も含めて、世の中からの関心が高まることが想定される。特に、初年度の取引額が約1兆6千億円であり、電力取引に関心が無かった方々からも、どのような仕組みであるか確認される状況にある。

さらに、容量市場の中のオークションの1つとして、2023年度から「長期脱炭素電源オークション」の応札が新たに開始されるため、この制度に関しても世の中の関心が高まることが想定される。

現在、電力広域的運営推進機関（以下、広域機関）ホームページにおいて、「容量市場かいせつスペシャルサイト」という特設ページ形式のウェブサイトを提供し、世の中に対してわかりやすい容量市場の制度の解説や、電気供給事業者などに対する容量市場の制度理解を深めるサポートを行っている。

今回の業務支援委託の目的は、「容量市場かいせつスペシャルサイト」に長期脱炭素電源オークションに関する制度の解説ページを新たに設置して世の中にわかりやすく制度内容を発信していくことや、各事業者の電力取引の中に2024年度から容量市場の支払・請求取引が新たに加わることなどの発信により、容量市場の制度全体の新たな動きについて、世の中の関心のタイミングにあわせて理解を深めていただくことを目指して、容量市場かいせつスペシャルサイトのサイト改修の企画・制作を行うことを目的に業務委託を実施する。

3. 本業務委託の目指すところ

(1) 「容量市場かいせつスペシャルサイト」において、新たなオークションや、大きな金額の取引などに対する世の中の関心にあわせながら、現在の特設サイト構成の見直しや制作を行いつつ、わかりやすく制度を解説する新たなコンテンツを企画・制作し掲載を行う。

(2) 本制度に関係している全国の数千社の電気供給事業者に対して、2024年度の実需給期間に行うこととなる供給力の提供業務や、容量市場の支払・請求の流れ、毎年度のオークションの参加登録や応札などの仕組みについて、「容量市場かいせつスペシャルサイト」において理解を深める新たなコンテンツを企画・制作し、掲載を行う。

4. 業務委託内容

本業務委託では、以下について、実施・分析した結果を納品すること。なお、事業の実施に当たっては広域機関と十分な調整を行い、業務を実施すること。

(1) サイトの構成およびページのデザイン等に関わる要件

広域機関ホームページで特設サイト形式にて提供している「容量市場かいせつスペシャルサイト」について、既存掲載ページの改修および新規掲載ページの企画・制作作業を行う。また、掲載ページの構成やデザインの企画作業を行う。「容量市場かいせつスペシャルサイト」への掲載方法の企画・改修作業、広域機関ホームページ内の誘導バナー等の企画・制作作業、および全体のプロジェクト管理を業務委託する。

A) 新規ページ制作

① 長期脱炭素電源オークション：解説ページ（1ページ）

- 長期脱炭素電源オークションに関連する解説ページを新規制作する。
- 現行サイトTOPに新規設置されたボタンから、移動できるように制作する。
- ページ数：1ページ（画像コンテンツは広域機関から提供するPDF等の活用を想定）
- ページに記載する内容は、広域機関から依頼書、材料の提供を行う。

② 長期脱炭素電源オークション：詳細説明ページ（全13ページ程度）

- 長期脱炭素電源オークションに関連する詳細説明ページを新規制作する。
- ページに記載する内容は、広域機関から提供する材料を活用しつつ、理解しやすい表現等を提案頂きながら行う。
- ページ数：13ページ、画像コンテンツ数：80（既存ページ画像数と同等数を想定し、広域機関から提供する材料を参考にサイト全体のデザインに合わせて画像コンテンツを制作する）
- ページボリュームは、既存ページと同等を想定。
- WordPress化：新規制作するページのうち、以下についてWordPress化を行う。
 - 審議会・検討会情報における「容量市場の在り方等に関する検討会」
 - 審議会・検討会情報における「国の審議会（制度検討作業部会）」
- サイト全体に対する検索機能を追加する（全ページのトップバーに設置※）

B) 既存ページの構成の見直しおよび画像コンテンツの制作

③ 容量市場かいせつスペシャルサイトTOPページにボタン設置

- 容量市場かいせつスペシャルサイトTOPページにおいて、提案書をもとにボタンを設置。
- 設置したボタンから、長期脱炭素電源オークションの説明の簡易版ページへ移動できるように制作する。

④ 容量市場かいせつスペシャルサイトの改修（全15ページ）

- 構成の見直し内容：新規制作するページとの関係性を考慮し、見やすいように掲載方法の改修を行う。
- 対象ページ数：15ページ、対象画像コンテンツ数：85
- 対象画像コンテンツに対してサイト全体のデザインに合わせて差し替えを行う。
- サイト全体に対する検索機能を追加する（全ページのトップバーに設置※）。
※長期脱炭素電源オークション（全13ページ程度）にも設置

<納品について>

各制作物について、下表のとおり、企画部に納品する。

2023年 10月	①長期脱炭素電源オークション1ページ ③既存TOPページ構成の見直し
2024年 1月	②長期脱炭素電源オークション：新しい制度開始の詳細説明を行う新規ページ制作（全13ページ程度） ④容量市場かいせつスペシャル既存サイトのコンテンツ改修やページ改修（全15ページ）

(2) Googleアナリティクスのデータおよび委託事業者自身で収集したデータを活用した分析・調査
広域機関のサイトに実装されたGoogleアナリティクスのデータおよび委託事業者自身で収集したデータ
を活用し、今年度に改修したサイトに対する改善事項等について提案する。

提案・納品時期：2024年2月（協議のもと時期を決定）

5. 留意事項

本事業実施に当たっては、契約書に定めるものの他に、以下の点に留意すること。

- ・ 広域機関ホームページのサーバー保守については、広域機関が委託契約する外部委託先の管轄とする。
- ・ 広域機関ページトップに設けるスペシャルサイトのバナー（アイコン）は、広域機関ホームページと適合した指定サイズで制作する。
- ・ ウェブコンテンツのアクセシビリティ規格である「JISX8341-3:2016」の適合レベル AA に適合することを目指す。
- ・ PDF や Word、Excel 等のファイルを掲載する場合は、プロパティ情報を削除した状態で掲載する。
- ・ SEO 対策を考慮した構造とする。
- ・ レスポンシブウェブデザインを考慮したものとする。
- ・ ユニバーサルデザインを取り入れ、多くの人に使いやすいデザインとする（テキストの表示サイズの切り替え、誰にでもわかりやすいグローバルナビゲーションを設置する等）。
- ・ 海外からのアクセスに対しても文字化けしないものとする。
- ・ コンテンツ更新の容易性を確保し、速やかに更新できるようにする。
- ・ 本業務遂行にあたり、適切なセキュリティ対策を講じること。
- ・ バックアップを定期的にとり、不測の事態が生じた場合でもすみやかに復旧できるものとする。
- ・ 制作にあたっては、広域機関および関係者と緊密に連携し十分に協議する。
- ・ 広域機関が新規ページを必要とした際は、協議のもと、そのデザイン・構成を提案し、実際にそれを制作する。

6. 提出物

(1) 提案書

- ・ 実施体制、制作スケジュールおよび参考となる制作実績について可能な限り詳細に示すもの
 - ・ 提案のコンセプト、画面デザイン、アイコンデザインが分かるもの
 - ・ 分析・調査に関する手法および結果等のサンプル
- ※提案は、最大2案までとする

(2) 見積書

見積り条件については「入札説明書」を参照のこと

7. 納品について

- ・ 分析等の結果は、PowerPointファイルとして分析レポートを取り纏め、Googleアナリティクスの抽出データはCSVデータとして納品すること。
- ・ 制作したサイトページはWordPressファイルで納品すること。
- ・ 制作したサイトの仕様（使用フォント、フォントサイズ他）をドキュメントとして納品すること。
- ・ 広域機関が指定する納入先へ納品すること。

8. 着手期日および完了期日（予定）

開始期日：2023年7月中旬

完了期日：2024年2月

（参考）容量市場かいせつスペシャルサイト業務委託の全体の進行イメージは、以下の通り。

<進行イメージ>

2023年7月中旬～	契約締結、企画・制作イメージの方向性等の調整 A) B) サイトコンテンツ素材やページ制作の開始
2023年10月	A)以下を納品 ・長期脱炭素電源オークションの解説ページ（1ページ） ・容量市場かいせつスペシャルサイトのTOPページを改修し、上記を掲載可能とする
2023年10月	容量市場かいせつスペシャルサイトに、長期脱炭素電源オークションの解説ページA)をアップ
2023年10月～	B)サイト制作の継続 ・長期脱炭素電源オークションの詳細説明ページ制作（全13ページ程度） ・現在の容量市場かいせつスペシャルサイトの改修（全15ページ）
2024年1月	B)以下を納品 ・長期脱炭素電源オークションの詳細説明ページ（全13ページ程度） ・現在の容量市場かいせつスペシャルサイトの全ページ（全15ページ） 容量市場かいせつスペシャルサイトに、B)をアップ
2024年2月	分析・調査に関する提案

9. その他

- ・ 成果物に関する著作権はすべて広域機関に帰属し、カット画像、グラフ、タイトル、コピー等は広域機関の他ツールに二次利用可とする。
- ・ 仕様書の変更について、契約期間内において、発注者が必要と認めるときは、本仕様及びその他の条件を変更することがある。変更する場合については、発注者及び受注者双方協議のうえ書面により変更の内容や必要な措置等を定めるものとする。

以 上

容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作
および改修業務委託

応札資料作成要領

電力広域的運営推進機関

目 次

第 1 章 電力広域的運営推進機関が応札者に提示する資料及び応札者が提出すべき資料

第 2 章 評価項目一覧に係る内容の作成要領

- 2. 1 評価項目一覧の構成
- 2. 2 提案要求事項

第 3 章 提案書に係る内容の作成要領および説明

- 3. 1 提案書の構成および記載事項
- 3. 2 提案書様式および契約書（案）様式
- 3. 3 応札者による提案書の説明（プレゼンテーション）
- 3. 4 留意事項

第 4 章 別紙

- 4. 1 （別紙 1）適合証明書

本書は、容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作業務委託に係る応札資料(評価項目一覧および提案書)の作成要領を取りまとめたものである。

第1章 電力広域的運営推進機関が応札者に提示する資料および応札者が提出すべき資料

電力広域的運営推進機関（以下「広域機関」）は応札者に以下の表1に示す資料を提示する。応札者は、それを受け、以下の表2に示す資料を作成し、広域機関へ提出する。

[表1 広域機関が応札者に提示する資料]

資料名称	資料内容
① 仕様書	容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託の仕様を記述（業務委託の目的・内容等）。
② 応札資料作成要領	応札者が評価項目一覧及び提案書に記載すべき項目の概要を記述。
③ 評価項目一覧	提案書に記載すべき提案要求事項一覧、必須項目および任意項目の区分、得点配分等を記述。
④ 評価手順書	広域機関が応札者の提案を評価する場合に用いる評価方式、総合評価点の算出方法および評価基準等を記述。

[表2 応札者が広域機関に提示する資料]

資料名称	資料内容
① 入札書	別添支出計画書とともに、入札金額を記載したもの。別途封入すること。
② 評価項目一覧の提案書頁番号欄に必要事項を記入したもの	仕様書に記載された要件一覧を達成するか否かに関し、提案書頁番号欄に、該当する提案書の頁番号を記入したもの。
③ 提案書	仕様書に記載された要求仕様をどのように実現するかを説明したもの。
④ 適合証明書	入札資格を満たしていることを証する書面。
⑤ 契約書（案）	本業務を受託した際の契約書（案）
⑥ 全省庁統一資格 資格審査結果通知書（写）	令和04・05・06年度の競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等」において、等級「C」に格付けされていること。

第2章 評価項目一覧に係る内容の作成要領

2.1 評価項目一覧の構成

評価項目一覧の構成および概要説明を以下に記す。

[表3 評価項目一覧の構成の説明]

評価項目一覧における項番	事項	概要説明
1～4	提案要求事項	提案を要求する事項。これら事項については、応札者が提出した提案書について、各提案要求項目の必須項目および任意項目の区分け、得点配分の定義に従いその内容を評価する。

2.2 提案要求事項

評価項目一覧中の提案要求事項における各項目の説明を以下に示す。応札者は、別添「評価項目一覧の提案要求事項」における「提案書頁番号」欄に必要事項を記載すること。提案要求事項の各項目の説明に関しては、表4を参照すること。

[表4 提案要求事項上の各項目の説明]

項目名	項目説明・記入要領	記入者
大項目～小項目	提案書の目次（提案要求事項の分類）。	広域機関
提案要求事項	応札者に提案を要求する内容	広域機関
評価区分	必ず提案すべき項目（必須）又は必ずしも提案する必要は無い項目（任意）の区分を設定している。各項目について、記述があった場合、その内容に応じて配点を行う。	広域機関
得点配分	各項目に対する最大加点	広域機関
評価基準	各提案要求事項における基礎点及び加点別の分類	広域機関
提案書頁番号	作成した提案書における該当頁番号を記載する。該当する提案書の頁が存在しない場合には空欄とする。評価者は各提案要求事項について、本欄に記載された頁のみを対象として採点を行う。	応札者

第3章 提案書に係る内容の作成要領および説明

3. 1 提案書の構成および記載事項

提案書は、評価項目一覧の提案要求事項及び添付資料の提案書の目次に従い、提案要求内容を十分に咀嚼した上で記述すること。

3. 2 提案書および契約書（案）様式

- ① 提案書の様式は自由とする。
- ② 提案書および評価項目一覧はA4判カラーにて印刷し、特別に大きな図面等が必要な場合には、原則としてA3判にて提案書の中に折り込む。
- ③ 提出物は、上記の紙資料とともに、電子媒体でも提出する。その際のファイル形式は、原則として、MS-Word、MS-PowerPoint、MS-Excel又はPDF形式とする（これに抛りがたい場合は、広域機関まで申し出ること。）
なお、契約書（案）は、MS-Word形式とする。

3. 3 応札者による提案書の説明（プレゼンテーション）

- ① 応札者は、広域機関に対し自らの提案内容の説明を行う。
- ② 当該説明に当たっては、広域機関が指定する場所（Web会議を含む）にてプレゼンテーションを行うこととし、その際には、原則としてプロジェクト・リーダーに該当する者が実施する。
- ③ 当該プレゼンテーションの日時等については、入札締切（提案書提出期限）後に広域機関と応札者として別途調整する。また、プレゼンテーションの時間は、現時点では1社あたり40分程度（発表20分、質疑応答20分程度）を想定している。
- ④ プレゼンテーションにあたっては、与えられた時間を踏まえ、必要に応じて提案書とは別に要約版資料を用意するなど、効率的な実施のために工夫する。

3. 4 留意事項

- ① 提案書を評価する者が特段の専門的な知識や商品に関する一切の知識を有しなくても評価が可能な提案書を作成する。なお、必要に応じて、用語解説などを添付する。
- ② 提案に当たって、特定の製品を採用する場合は、当該製品を採用する理由を提案書中に記載するとともに、記載内容を証明および補足するもの（製品紹介、パンフレット、比較表等）を添付する。
- ③ 応札者は提案の際、提案内容についてより具体的・客観的な詳細説明を行うための資料を、添付資料として提案書に含めることができる（その際、提案書本文と添付資料の対応が取れるようにする）。
- ④ 広域機関から連絡が取れるよう、提案書には連絡先（電話番号、FAX番号、およびメールアドレス）を明記する。
- ⑤ 提出物を作成するに際しての質問等を行う必要がある場合には、別紙の質問状に必要事項を記載の上、2023年6月2日（金）17時まで下記問い合わせ先へ、電子メールで問い合わせる。

【問い合わせ先】

広域機関 総務部会計室（契約担当）

メールアドレス：keiyaku@occto.or.jp

- ⑥ 上記の提案書構成、様式および留意事項に従った提案書ではないと広域機関が判断した場合は、提案書の評価を行わないことがある。また、補足資料の提出や補足説明等を求める場合がある。

第4章 別紙

4.1 (別紙1) 適合証明書

電力広域的運営推進機関

御社名

容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託

㊞

適合証明書

区分	入札説明書 記載箇所	項目	適合 ^{※1}	補足 ^{※2}
入 札 資 格	2 (1)	令和04・05・06年度の競争参加資格（全省庁統一資格）の「役務の提供等」において、等級「C」に格付けされていること。		
	2 (2)	各省各庁から指名停止又は一般競争入札資格停止若しくは営業停止を受けていない者であること。		
	2 (3)	入札説明会に参加した者であること。		
	2 (4)	予算決算及び会計令(昭和22年勅令第165号)第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結のために必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。		
	2 (5)	予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。		
	2 (6)	会社更生法(平成14年法律第154号)に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法(平成11年法律第225号)に基づく再生手続開始の申立てがなされている者でないこと(但し、会社更生法に基づく更生手続開始の申立て又は民事再生法に基づく再生手続開始の申立てがなされている者で、手続開始の決定後、競争参加資格の再認定を受けている者を除く)。		
	2 (7)	自己、自社若しくはその役員等(取締役、監査役、執行役、支店長、理事等、その他経営に実質的に関与している者)が、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条に定める暴力団、暴力団員又はその他反社会的勢力でない者(暴力団準構成員、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ又は特殊知能暴力集団、暴力団又は暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有する者、暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者等、その他これに準じる者。)であること。		
	2 (8)	破壊活動防止法(昭和27年法律240号)に定めるところの破壊的団体およびその構成員でない者であること。		

※1 適合については、“○(要件を満たしている)”, “△(条件付きで要件を満たしている, 代替手段で要件を満たす)”, “×(要件を満たしていない)”で記述をお願いします。また, “△”を記入した場合は, 補足欄に説明をご記入ください。

※2 補足すべき事項がある場合は, その内容を補足欄に記入してください。また, 各機能の適合を証する添付資料を同封し, 提出をお願いします。

電力広域的運営推進機関 容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託 評価項目一覧 ー提案要求事項一覧ー

電力広域的運営推進機関

提案書の目次			提案要求事項	評価区分	得点配分			評価基準		提案書番号	
大項目	中項目	小項目			合計	基礎点	加点	基礎点	加点		
1 背景・目的											
	1.1	背景・目的	・提案書が電力広域的運営推進機関の背景・目的に合致している。	必須	10	10	—	提案書が本機関の背景・目的に合致しているか。	—		
2 ウェブサイト制作											
	2.1	全体構成	当機関の意図を反映した最適なデザインの提案がある。	必須	17	2	15	当機関のウェブサイトに適したデザインの提案があるか。	ユーザーの分かりやすさを配慮した独自の優れたデザインの提案があるか。		
	2.2	デザイン	デザインコンセプト・設計意図が具体的に記述されている。	必須	12	2	10	デザインコンセプト・設計意図が具体的に記述されているか。	デザインコンセプト・設計意図に有効な工夫があるか。		
	2.3	デザイン	サイトの訴求力を高める画像、イラスト等が効果的に用いられている。	必須	12	2	10	サイトの訴求力を高める画像、イラスト等は効果的に用いられているか。	見せ方に工夫はあるか。		
	2.4	レスポンス対応	レスポンスデザインに対応している。	必須	2	2	—	レスポンスデザインをよく理解して様々な端末からのアクセスを想定して設計されているか。	—		
	2.5	ウェブアクセシビリティ対応	アクセシビリティを考慮して設計されている。	必須	2	2	—	アクセシビリティを考慮して設計されているか。	—		
	2.6	更新作業	期日に間に合うよう体制が整えられている。	必須	12	5	7	期日に間に合うよう体制が整えられている。	十分な人員が確保されているか。		
	2.7	セキュリティ対策	セキュリティについて具体的な記述がある。	必須	7	2	5	セキュリティについて具体的な記述があるか。	IPA 安全なウェブサイトの作り方をういてセキュリティ診断を行うか。		
3 企画・コンサルティング											
	3.1	業務理解	本業務の趣旨や当機関ウェブサイトの背景・目的をよく理解している。	必須	12	2	10	本業務の趣旨や当機関ウェブサイトの背景・目的をよく理解しているか。	本業務の趣旨や公的機関ウェブサイトの情報発信をよく理解しているか。		
	3.2	ユーザビリティ	サイト利用者の利便性を考慮している。	必須	12	2	10	サイト利用者の利便性を考慮しているか。	サイト利用者の利便性を考慮した優れた提案があるか。		
	3.3	ユーザビリティ	ユーザビリティについて具体性、専門性のある記述がある。	必須	12	2	10	ユーザビリティについて具体性、専門性のある記述があるか。	ユーザビリティについて具体性、専門性があり独自の優れた提案があるか。		
	3.4	コンサルティング	調査・分析をもとに容量市場から情報発信したい内容を、興味を惹きそうなコンテンツ・テーマを収集できる。	必須	10	5	5	調査・分析をもとに容量市場から情報発信したい内容を、興味を惹きそうなコンテンツ・テーマを収集できるか。	多面的な調査・分析をもとに容量市場から情報発信したい内容を、興味を惹きそうなコンテンツ・テーマを収集できるか。		
	3.5	コンサルティング	現在のインターネット事情や公的機関ウェブサイトをよく理解している。	任意	5	—	5	—	現在のインターネット事情や公的機関ウェブサイトの情報発信をよく理解して提案に反映されているかどうか。		
	3.6	コンサルティング	分析結果等をもとにサイト構成の改善について提案できる。	必須	13	3	10	分析結果等をもとにサイト構成の改善について提案できるか。	分析結果等をもとにサイト構成の改善について独自の優れた提案があるか。		
	3.7	企画	分析結果等をもとにサイトリニューアルに活用する内容を提案できる。	必須	12	2	10	分析結果等をもとにサイトリニューアルに活用する内容を提案ができるか。	分析結果等をもとにサイトリニューアルに活用する内容を独自の優れた提案をできるか。		
	3.8	ユニークな提案	ユニークなアイデアを取り入れた提案がある。	任意	5	—	5	—	ユニークで魅力的な提案があるか。		
	3.9	プロジェクト管理	プロジェクト管理について記述がある。	必須	7	2	5	プロジェクト管理について記述があるか。	プロジェクト管理の実効性は十分か。		
	3.10	プロジェクト管理	スケジュールが示されている。	必須	7	2	5	スケジュールが示されているか。	スケジュールは具体的で実現可能か。		
4 業務実施体制											
	4.1	業務実施体制	業務実施体制図の記述がある。	必須	2	2	—	業務実施体制図が示されているか。	—		
	4.2	業務実施体制	協議により柔軟な対応ができる。	必須	10	10	—	協議により柔軟な対応ができる。	—		
	4.3	担当者資格	担当者資格	任意	5	—	5	—	体制に情報処理安全確保支援士等の業務遂行に関連する資格を有した者がいるか。		
	4.4	セキュリティ	セキュリティ体制	必須	7	2	5	セキュリティー体制が記述されているか。	ISO27001を取得しているか。		
	4.5	品質管理	品質管理体制	必須	7	2	5	品質管理体制が記述されているか。	ISO9001を取得しているか。		
					200	63	137				

容量市場かいせつスペシャルサイトの
企画・制作および改修業務委託

評価手順書（加算方式）

電力広域的運営推進機関

本書は、「容量市場かいせつスペシャルサイトの企画・制作および改修業務委託」に係る評価手順を取りまとめたものである。落札方式、評価の手続きおよび提案の配点基準を以下に記す。

第1章 落札方式および得点配分

1. 1 落札方式

次の要件をともに満たしている者のうち、「1. 2 総合評価点の計算」によって得られた数値の最も高い者を落札者とする。

- ① 入札価格が予定価格の範囲内であること。
- ② 別添「評価項目一覧」に記載される要件のうち必須とされた項目を、全て満たしていること。

1. 2 総合評価点の計算

$$\text{総合評価点} = \text{技術点} + \text{価格点}$$

技術点＝基礎点＋加点

価格点＝価格点の配分(※)×(1－入札価格÷予定価格)

※なお、技術点の配分と価格点の配分は、2：1とする。

1. 3 得点配分

技術点に関し、必須および任意項目の配分を200点、価格点の配分を100点とする。

技術点	200点
価格点	100点

第2章 評価の手続き

2. 1 一次評価

まず、以下の基準により一次判定を行う。

- ・ 別添「評価項目一覧」の「提案要求事項(項番1～3)」の、評価項目が必須の「提案書頁番号」に提案書の頁番号が記入されている。

一次評価で合格した提案書について、「2. 2 二次評価」を行う。

2. 2 二次評価

「2. 1 一次評価」にて合格した提案書に対し、「第3章 評価項目の加点方法」にて記す評価基準に基づき採点を行う。この際、別添「評価項目一覧」に記載される「提案要求事項(項番1～3)」のうち必須とされた項目について基礎点の得点が0となった場合、その応募者を不合格とする。複数の評価者が評価を行うため、各評価者の評価結果(点数)を合計し、それを平均して技術点を算出する。

2. 3 総合評価点の算出

以下を合計し、総合評価点を算出する。

- ① 「2. 2 二次評価」により与えられる技術点
- ② 入札価格から、「1. 2 総合評価点の計算」に記した式より算出した価格点
- ③ 技術点および価格点に小数点第2位以下の端数を生じた場合は切り捨てとする。

第3章 評価項目の加点方法

3. 1 評価項目得点構成

評価項目の得点は基礎点と加点の二種類に分かれており、その合計にて提案要求事項毎の得点が決まる。(評価項目毎の基礎点、加点の得点配分は「評価項目一覧」の「提案要求事項一覧」の「得点配分」欄を参照)

3. 2 基礎点評価

基礎点は、提案要求事項の評価区分が必須である事項にのみ設定されている。評価の際には提案要求事項の要件を充足している場合には配分された点数が与えられ、充足していない場合は0点となる。提案者は、提案書にて基礎点の対象となる要件を全て充足することを示さなければならない。一つでも要件が充足できないとみなされた場合は、その応募者は不合格となる。なお、各提案要求事項の基礎点を評価する際の観点、別添「評価項目一覧」にて「評価基準」として示している。

3. 3 加点評価

加点は、全ての提案要求事項について設定されており、各提案要求事項の加点を評価する際の観点に沿って評価を行う。各提案要求事項の加点を評価する際の観点、別添「評価項目一覧」にて「評価基準」として示している。